



GLP昭島プロジェクトの問題と 公害紛争調停について

GLP昭島公害紛争調停団(くじら調停団)
記者会見

2025年2月26日

東京都庁第一本庁舎 都庁記者クラブ会見場

目次

- GLP昭島プロジェクトの概要
- GLP昭島プロジェクトの“異常性”と問題
 - ①立地と交通
 - ②超大規模(国内最大)データセンター
 - ③大量の樹木伐採による生態系破壊と気温・気象変化
- グローバル・ナショナルな視点からみた問題
- GLP昭島(くじら)調停団の概要&調停を通じて求めること
- 今後の予定

GLP昭島プロジェクトの概要



計画地概要: 東京都昭島市

とうきょうと あきしまし
東京都昭島市
AkishimaCity Tokyo

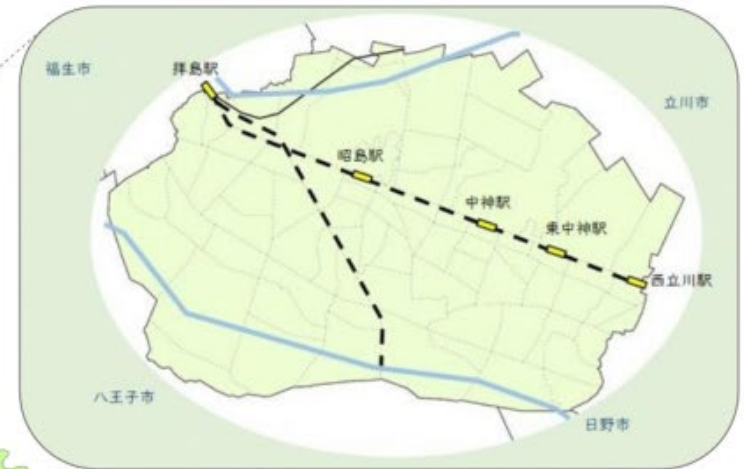


図: 東京都における昭島市の位置
(昭島市観光まちづくり協会ウェブサイトより)

計画地概要：東京都昭島市“昭和の森”

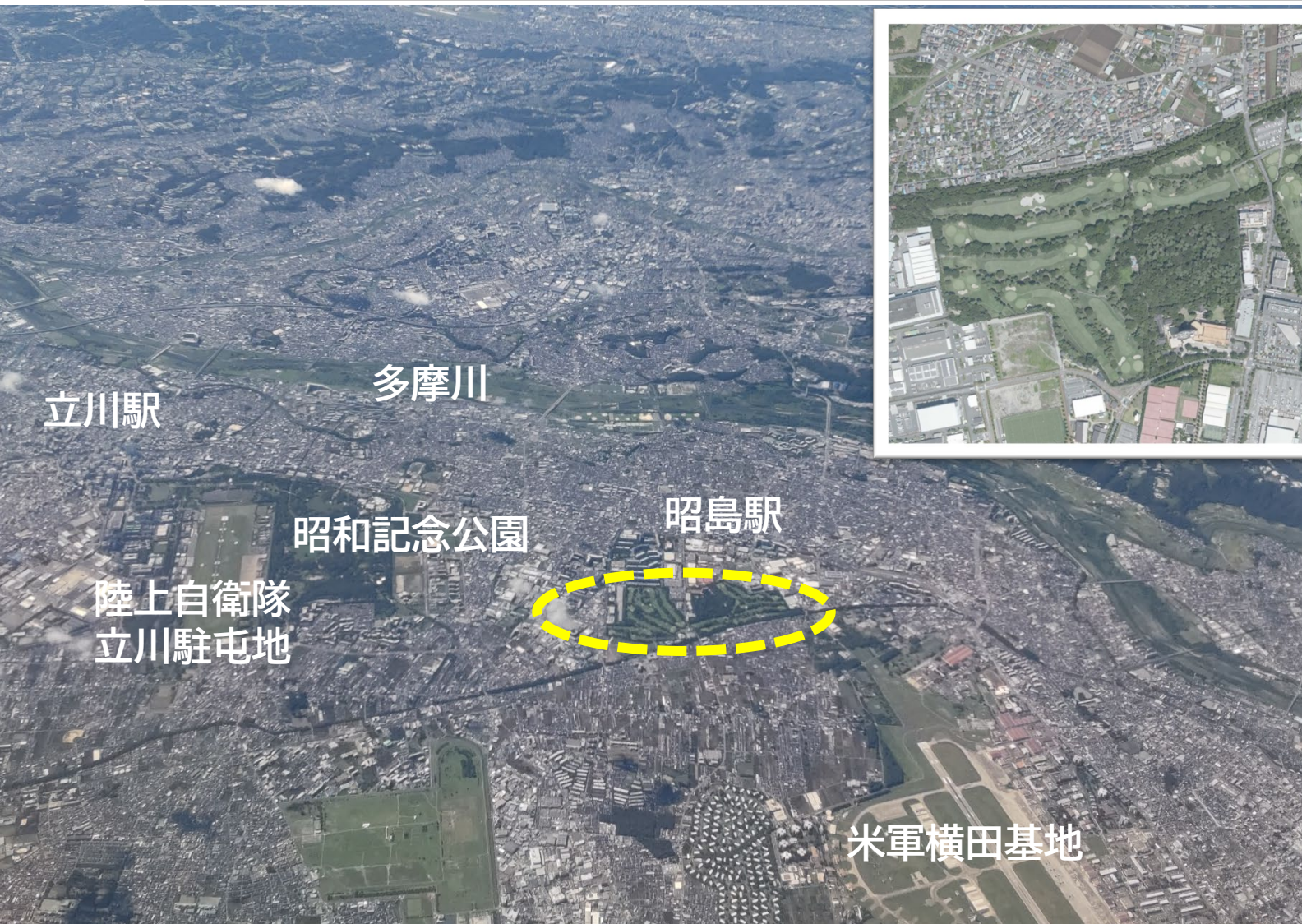
JR青梅線昭島駅北側(昭島市つつじヶ丘1丁目267番1ほか13筆)
～昭和飛行機工業(株)“昭和の森ゴルフ場”跡地

- ❑ 軍需産業を担い発展した昭和飛行機工業(株)が、戦後、米軍接收施設の返還を受け開発
- ❑ 1969年～パブリックゴルフ場、1998年～都市型リゾートホテル開業
- ❑ 周辺地域一帯のまちづくりを昭島市との協定・信頼関係のもと推進
- ❑ 65haの跡地内58.5haを開発



GLP昭島プロジェクト計画地
(傘木宏夫氏(NPO地域づくり工房)提供)

計画地概要：東京都昭島市“昭和の森”



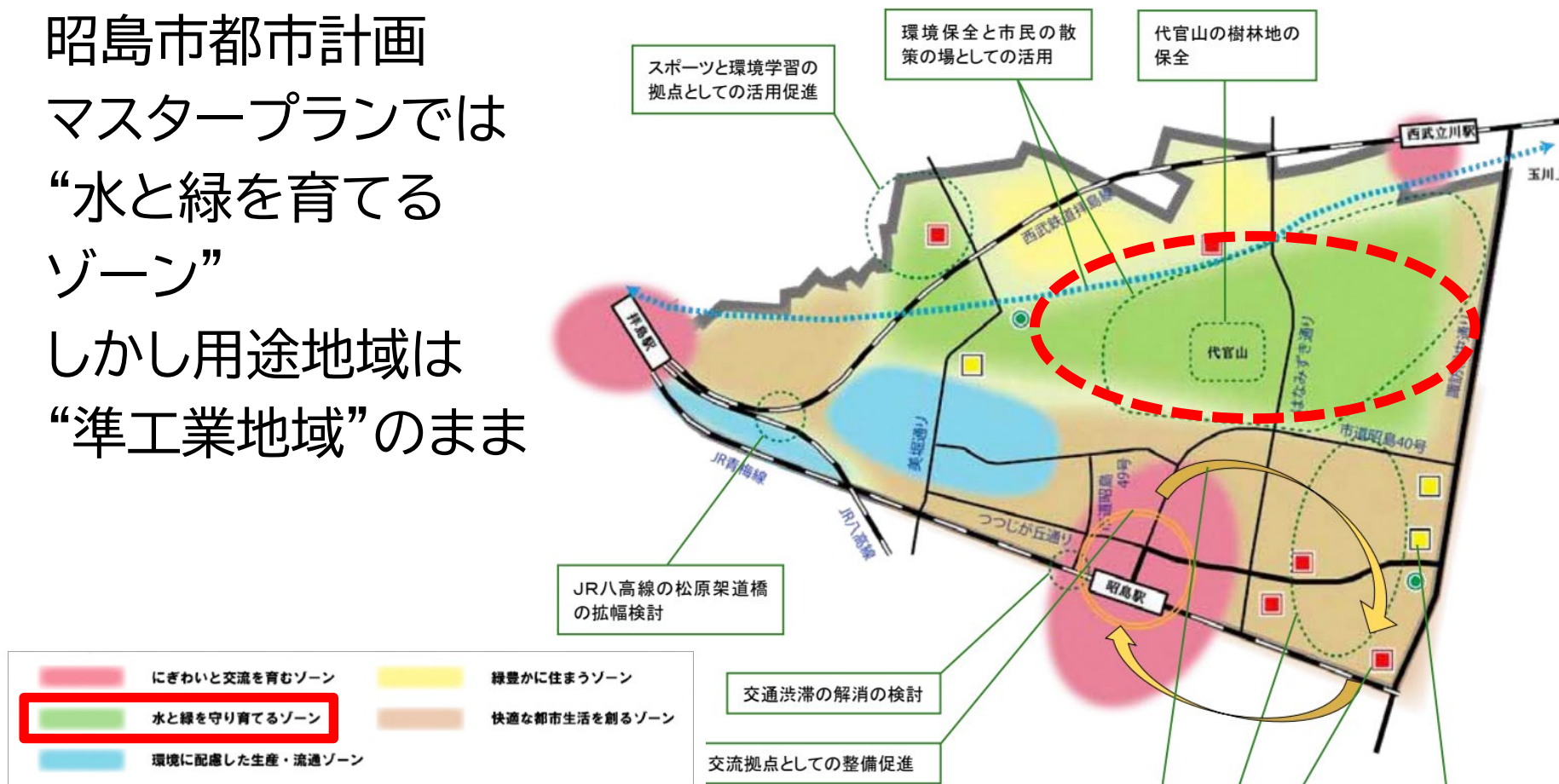
空から見た
昭和の森
ゴルフ場

(国土交通省 国土
地理院 地図・空中
写真閲覧サービス
の空中写真)

北上から見た
計画地周辺
(二ノ宮リムさち撮影)

計画地概要：東京都昭島市“昭和の森”

昭島市都市計画
マスタープランでは
“水と緑を育てる
ゾーン”
しかし用途地域は
“準工業地域”のまま



図：昭島市“まちづくりの方針図(第2地域)”とGLP昭島計画地
(昭島市都市計画マスタープラン(p.55)より(赤線追記))

GLP昭島プロジェクト:経緯

- 2020年:昭和飛行機工業(株)がTOBにより
バインキャピタル(米系PEファンド)の子会社化
⇒計画地を不動産開発グローバル企業GLP社日本法人
(日本GLP株式会社)が買収
- 2022年2月:「GLP ALFALINK 昭島」開発計画公表
日本GLP社プレスリリース <https://www.glp.com/jp/topics/press/547/>
- 環境アセスメント手続き(都・受付番号384)
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/assessment/information/toshokohyo/384_glp-akishima_tosho
 - 2022年10月: 環境影響評価調査計画書→都民の意見書232件(都3位)
 - 2024年1月: 環境影響評価書案→都民の意見書438件(都4位)
 - 2024年8月: 環境影響評価書案に係る見解書→9月:都民の意見を聴く会
→10月審議会答申(第7回総会資料)
- 2025年?月:着工計画
 - ※参考:立川市ウェブサイト「GLP昭島プロジェクトの対応」
<https://www.city.tachikawa.lg.jp/shisei/machizukuri/1006751/1006882.html>

GLP昭島プロジェクト:概要



図:空から見た昭和の森ゴルフ場(再掲)
(国土交通省 国土地理院 地図・空中写真閲覧サービスの空中写真)

図:空から見た開発後のイメージ図
(計画地近隣住民作成)



青色：物流施設 ・ 紫色：データセンター(DC)

GLP昭島プロジェクト:概要

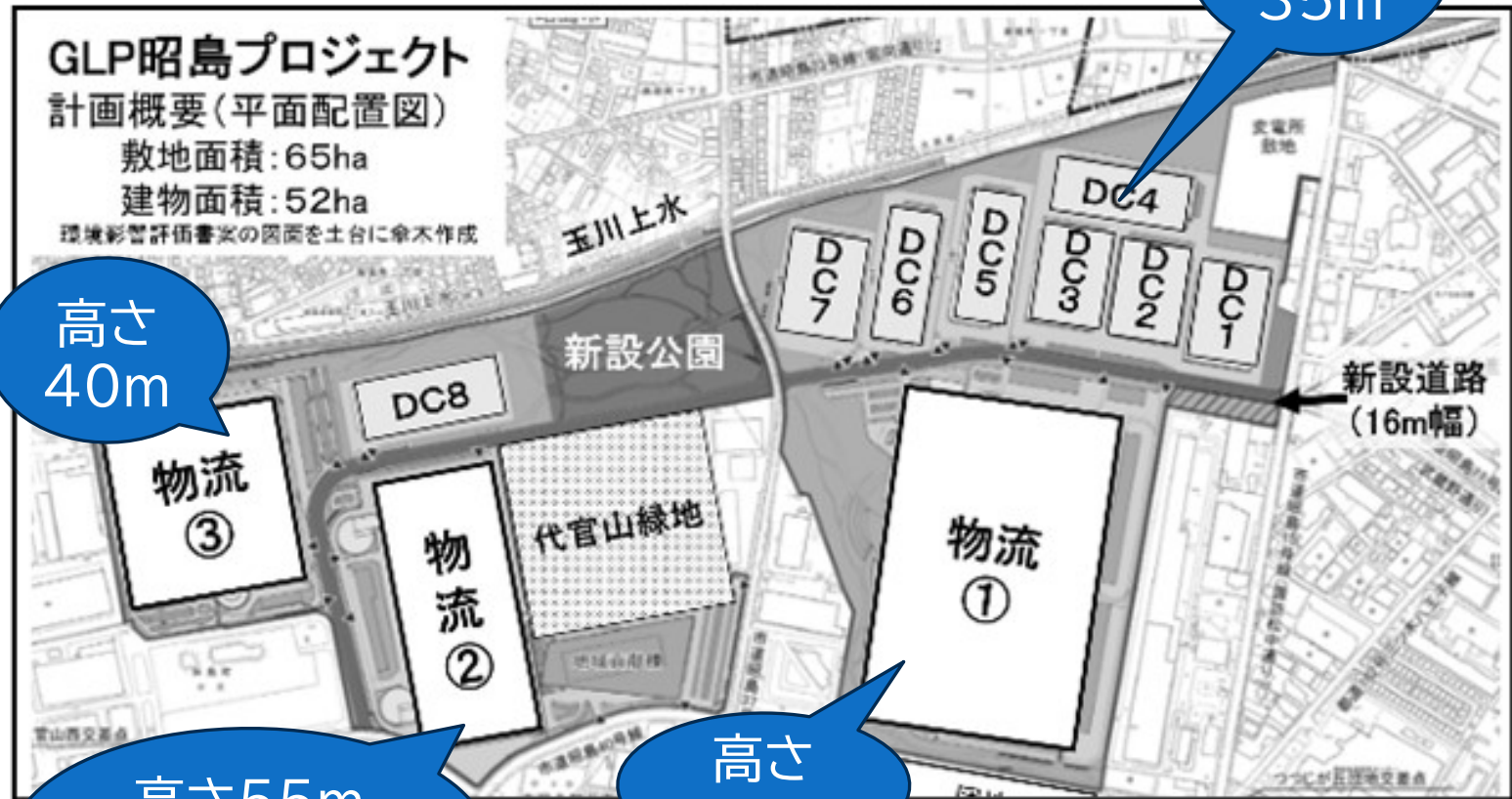


図:GLP昭島プロジェクト概観
(傘木宏夫氏(NPO地域づくり工房)提供)

GLP昭島プロジェクト:実施主体

日本GLP株式会社

- ・ 昭島特定目的会社・昭島1ロジスティック特定目的会社を設立
- ・ 工事完了後、施設を管理・運営

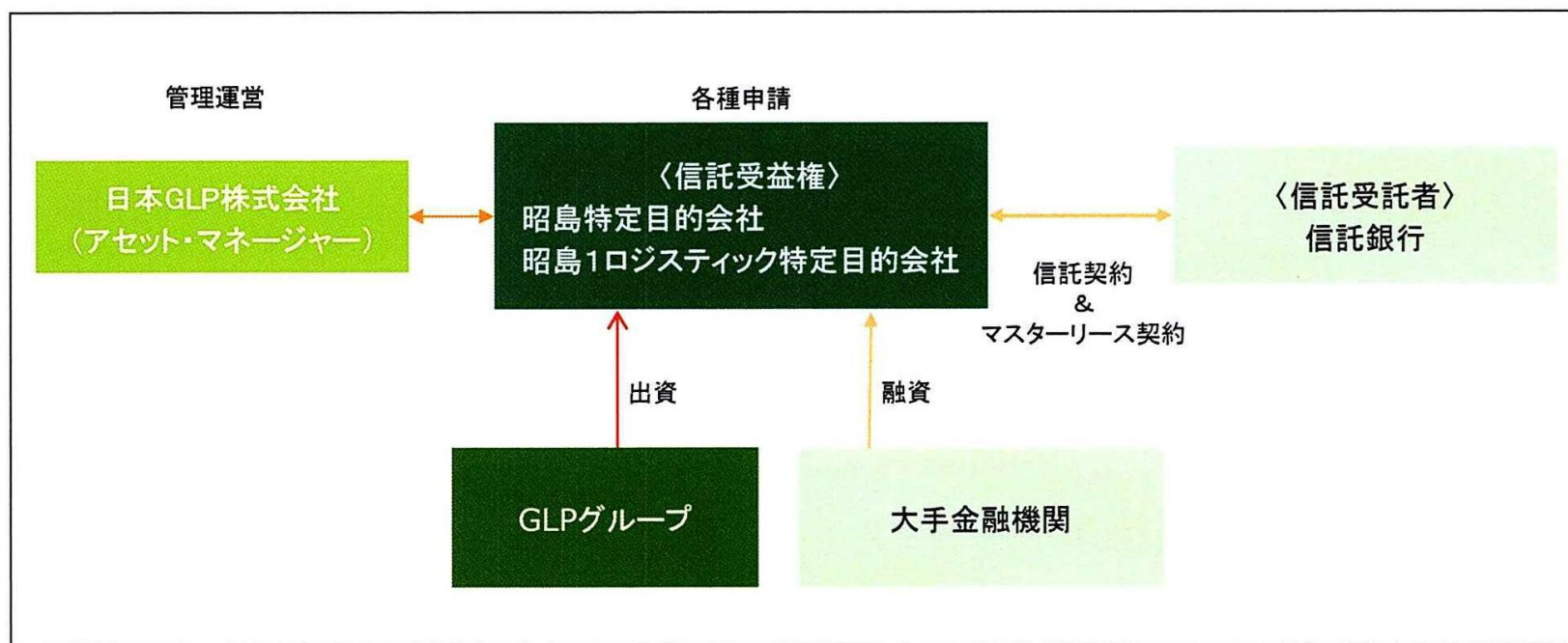


図:GLP昭島プロジェクト事業スキーム(「環境影響評価書案」本編6-49頁より)

日本GLP(株)の「ESGポリシー」

1. 環境保全への取り組み姿勢

私たちは、地球環境を保全し、持続可能な社会を実現するため、事業活動による環境への影響を最小限に抑えることを目指します。その実現のため、常に革新的な方法を模索し続けるとともに、その実践に努めます。

2. カーボンニュートラル達成に向けた取り組みの推進

私たちは、気候変動への対応を進めるため、カーボンニュートラルの実現を目指します。そのため、省エネルギーの取り組みを推進するとともに、再生可能エネルギーの導入および活用を推進します。

4. 生物多様性への配慮

私たちは、持続可能な社会を実現するため、生物多様性を尊重し、生態系に配慮することが重要と考えています。そのため、施設周辺に生息する植物や野生動物に配慮した取り組みを推進します。

13. 社会貢献活動への積極的な取り組み

私たちは、事業が社会に与えるインパクトを常に意識し、社会の一員として、地域社会に貢献できるよう社会貢献活動に積極的に取り組みます。

15. 意思決定プロセスにおける考慮

私たちは、事業に関する意思決定プロセスにおいて、ESGに関するリスクと機会を常に考慮します。

日本GLP株式会社ウェブサイト「ESGポリシー:サステナビリティをビジネス戦略の中核に」より抜粋



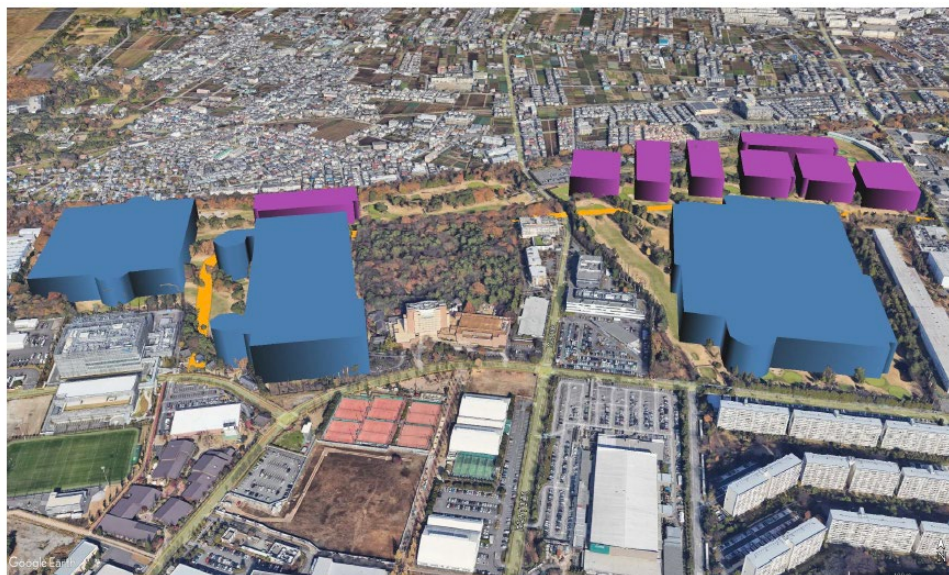
GLP昭島プロジェクトの “異常性”と問題

①立地と交通



物流センターとして“異常”な立地条件

空から見た開発後のイメージ図(再掲)
(計画地近隣住民作成)



青色：物流施設 ・ 紫色：データセンター(DC)

住宅地の真ん中に巨大な施設が必要なのでしょうか？

他のALFALINK事業地の概要⇒
(被申請人日本GLPHPの画像より引用、
赤・緑の四角囲いは申請人ら代理人が加筆)



日本 GLP ホームページの写真



神奈川県相模原市

ALFALINK 相模原



周辺で直面する
一般住宅 15 軒

総敷地面積 29.5 万 m²
物流総床面積 67 万 m²
全 4 棟竣工 2023 年 6 月
最高階数 6 階
総投資額 1,500 億円以上

工場跡地

国道 129 号線 片道 2 車線



流山 IC

千葉県流山市

ALFALINK 流山



周辺で直面する
一般住宅 8 軒

総敷地面積 42 万 m²
物流総床面積 90 万 m²
全 8 棟竣工 2023 年 7 月
最高階数 4 階
総投資額 約 2,000 億円

田畑跡地

県道 5 号線 片道 1~2 車
(旧有料道路)



府道 14 号線 片道 2 車

大阪府茨木市

ALFALINK 茨木



周辺で直面する
一般住宅無し

総敷地面積 13.5 万 m²
物流総床面積 32 万 m²
全 3 棟竣工 2025 年 7 月
最高階数 6 階
総投資額 約 675 億円

田畑跡地



兵庫県尼崎市

ALFALINK 尼崎



周辺で直面する
一般住宅無し

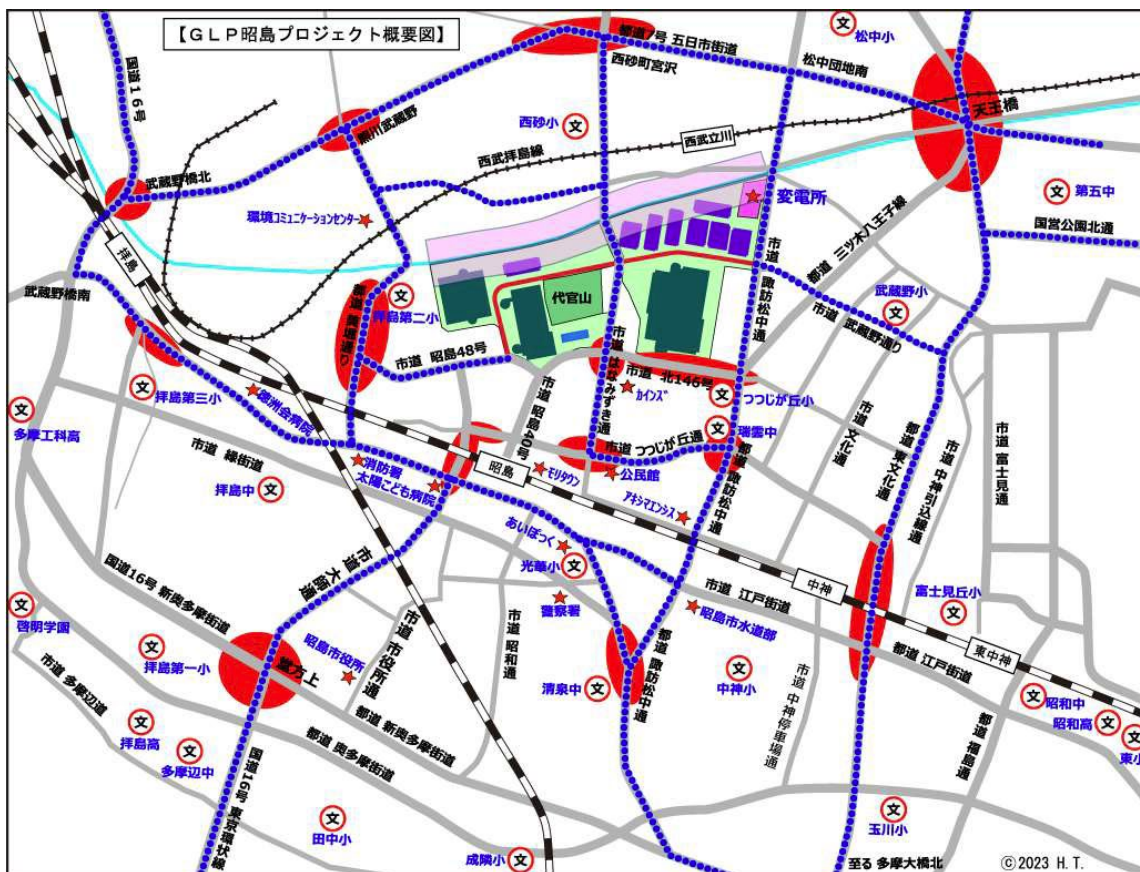
総敷地面積 16.3 万 m²
物流総床面積 27 万 m²
全 2 棟 2026 年 6 月
最高階数 5 階
総投資額 約 1,000 億円

工場跡地

近く(300m)に
尼崎西 IC あり

激増する交通量を受け止められない立地

- 約11,600台／日・往復
(うち7,060台が大型
車)の車両増加
(発生集中交通量)
- 中央道八王子ICまで
約7km
あきるのICまで
約12km
- 周辺は
住宅地・片側一車線の市
道南北に線路・踏切
北に玉川上水
南に多摩川



図：計画地周辺の渋滞箇所
(昭島GLP調停団申請書より)

交通量の激増による公害と事故の増加

騒音・振動・大気汚染の
発生・悪化

- ・ 環境基準を超過
- ・ 航空機騒音との重複被害
- ・ 夜間の睡眠妨害
- ・ 幼保小中学校の保育・学習
環境阻害
- ・ 病院・高齢者施設の健康被害

交通事故の増加

- ・ 登下校時間・事故発生時間帯
と入出庫時間帯の重複

緊急車両の立ち往生



図：市民が製作した渋滞シミュレーション動画より
第23回3D-VRシミュレーションコンテスト・オン・クラウド
準グランプリ受賞！！
(昭島渋滞シミュレーション製作委員会Youtube)



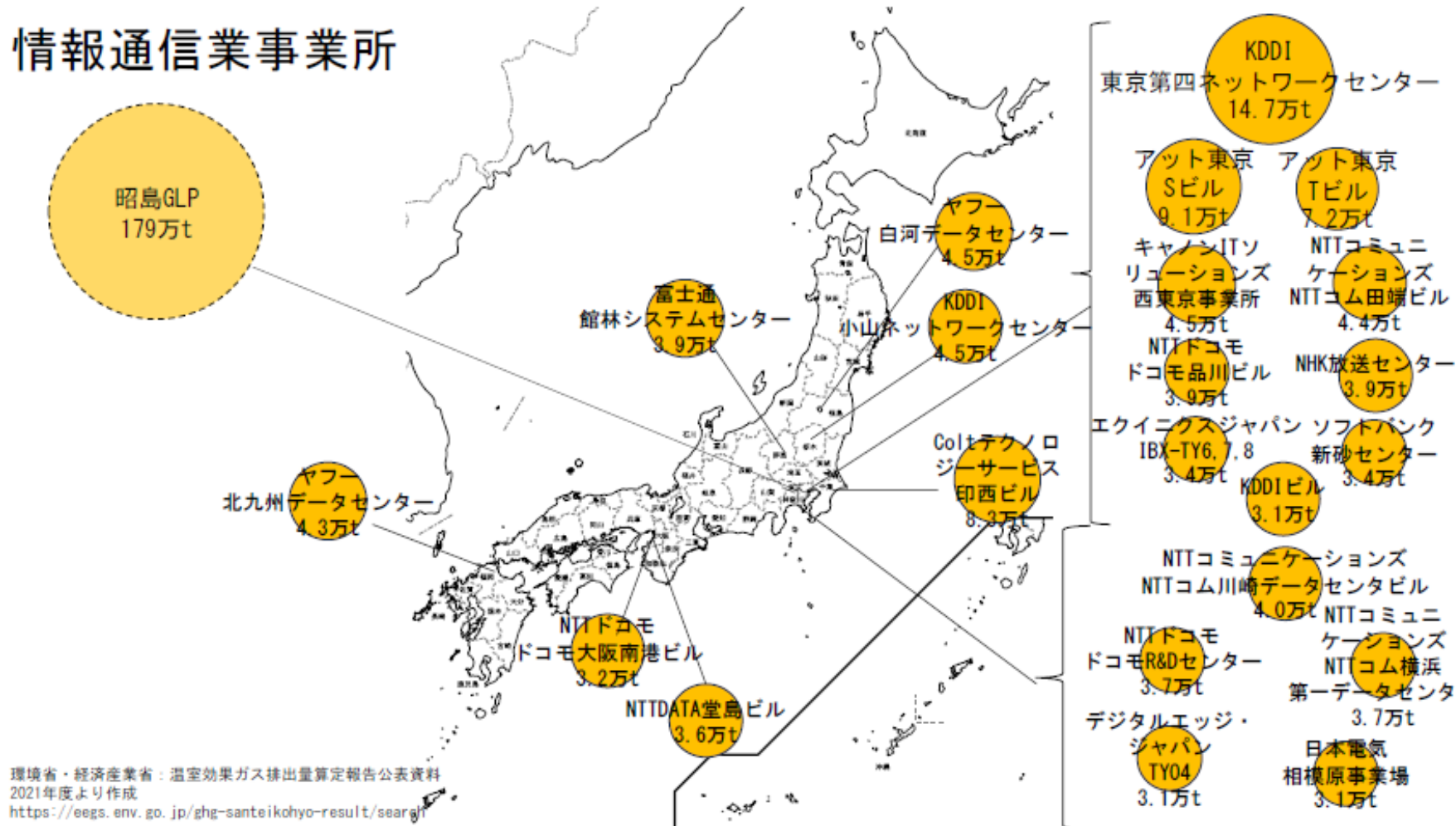
GLP昭島プロジェクトの “異常性”と問題

②超大規模(国内最大) データセンター



国内“最大”のデータセンター

情報通信業事業所



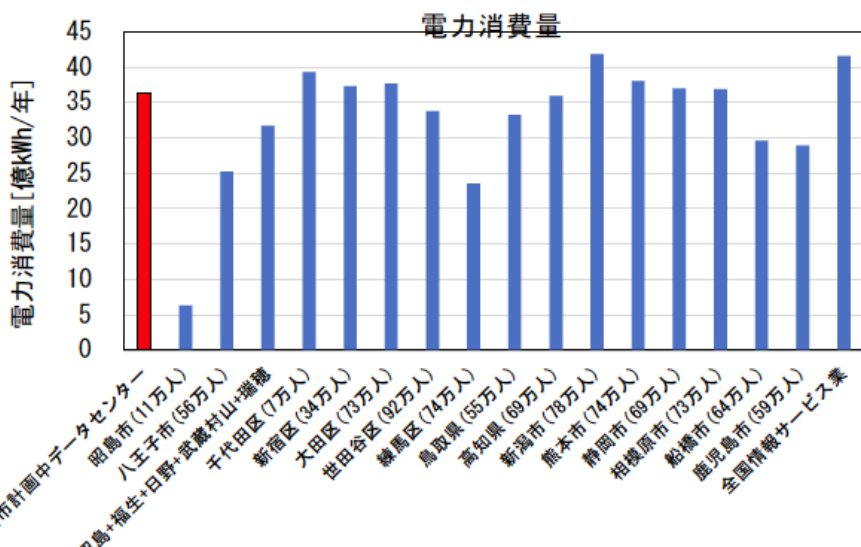
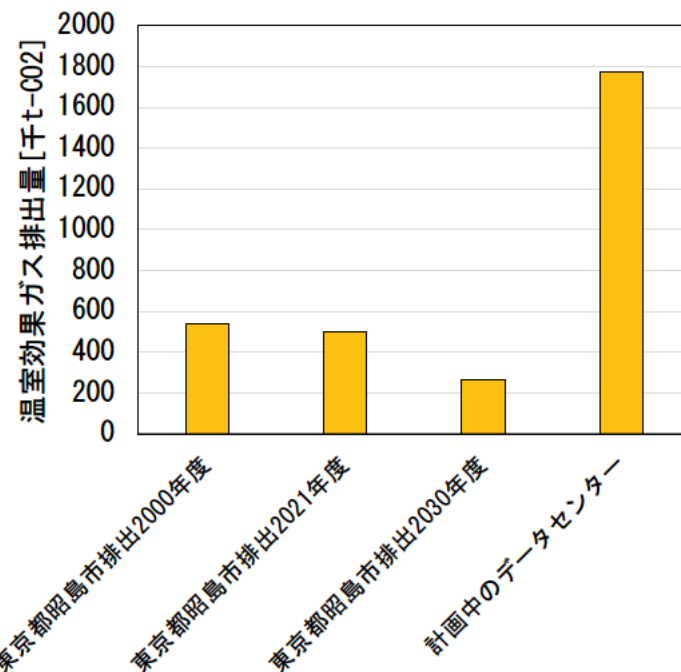
図：国内のデータセンターによる温室効果ガス排出量
歌川学「昭島市におけるデータセンターのエネルギー問題と環境影響評価」より
昭島巨大物流センターを考える会ウェブサイト <https://x.gd/3ho1x>
※参考：歌川学「巨大データセンターと立地地域—脱炭素への逆行」『地平』2025年3月号

膨大な電力消費・温室効果ガス排出と排熱

昭島市全体・昭島GLPデータセンターの
CO2排出量比較（昭島GLP公害紛争調停資料より）

	昭島市全体		本件データセンター等
	2021年度実績	2030年度目標	
CO2排出量	43.8万トン	26.3万トン	約178.8万トン／年

温室効果ガス排出量



図：昭島市全体・昭島GLPデータセンターの
温室効果ガス排出量比較
(歌川学「昭島市におけるデータセンターのエネルギー
問題と環境影響評価」より)

図：昭島GLPデータセンターと主要自治体の電力消費量比較
(歌川「昭島市におけるデータセンターのエネルギー問題と環境影響評価」より)
※参考：歌川学「巨大データセンターと立地地域—脱炭素への逆行」『地平』3月号

事業者説明

<https://drive.google.com/file/d/1Jkm-jD6zp96F4guSuz5sNXK>
経済産業省電力調査統計・市町村別電力消費量(2022年度実績)
経済産業省都道府県別エネルギー消費統計(2021年度実績)
経済産業省総合エネルギー統計(2022年度実績)より作成

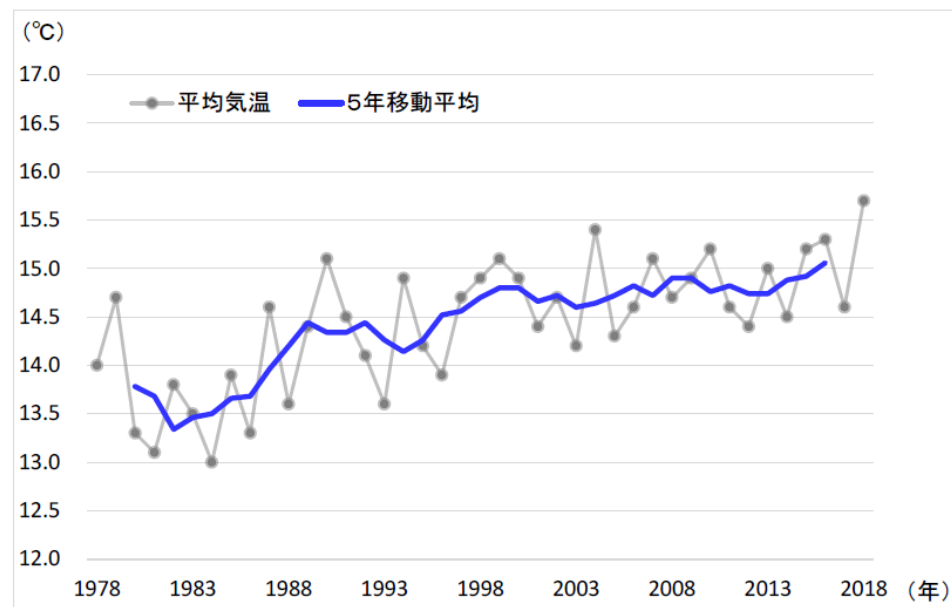
排熱による気温上昇・気象変化

昭島市全体・昭島GLPデータセンターの排熱量比較
(昭島GLP公害紛争調停資料より)

データセンターによる排熱：
昭島市全体の
年間エネルギー消費量推定値
6200TJの約3.5倍に匹敵

単純計算では・・・
一般的な25mプール
(奥行25m×深さ1.35m
×幅15m)
約354杯分の水を
常温の20℃から100℃に
沸騰させられるほどの熱を
毎日排出

昭島市全体 (2021年度)	本件 データセンター等
約6200TJ	約2万2000TJ／年



データ出典：気象庁ホームページ

図：八王子観測地点における年平均気温の経年変化
(「昭島市環境基本計画」より)

→周辺地域の気温上昇・気象の変化

GLP昭島プロジェクトの “異常性”と問題

③大量の樹木伐採による 生態系破壊と気温・気象変化



ゴルフ場林間コース・代官山樹林地・玉川上水から成る緑のつながり



空から見た昭和の森ゴルフ場(再掲)
(国土交通省 国土地理院 地図・空中写真閲覧サービスの
空中写真)



代官山の樹林地
(二ノ宮リムさち
撮影)

大量の樹木伐採と生態系破壊

3,000本以上の樹木、東京ドーム約8.7個分もの緑地が失われる計画

表:昭島GLP開発計画における樹林地の減少
(2024年2月18日付日本GLP社説明資料p.60-61にもとづき作成)

分類			面積(ha)		残存率
			工事前	工事完了後	
緑地	樹林地	コナラ・クヌギ群落	1.76	0.28	15.9%
		ミズキ群落	0.41	0.00	0.0%
		アカマツ群落	0.18	0.09	50.0%
	草地	クズ群落	0.12	0.00	0.0%
		路傍・空地雑草群落	0.12	0.05	41.7%
	その他緑地	残存・植栽樹群	20.34	5.78	28.4%
		人工草地	29.80	2.34	7.9%
		新設緑地	-	3.58	-
緑地合計		52.73	12.12		
その他	市街地		5.53	46.66	
	工場地帯		0.35	0.00	
	造成地		<0.01	0.00	
	開放水域		0.18	0.00	
緑地・その他の合計			58.78	58.78	
全体に占める緑地の割合(%)			89.7%	20.6%	23.0%



写真:上から玉川上水のゲンジボタル／
代官山樹林地のオオタカの雛(専門家の指導のもと特別撮影)／同・アナグマ
(「昭島のオオタカと環境を守る会」提供)

樹木伐採・緑地喪失による気温上昇

緑地・樹林地は
日射の熱を吸収し
木陰をつくり
地表面の温度を下げる

ヒートアイランド現象を
軽減する「風の道」の喪失

→大気中の熱負荷の蓄積、
熱環境への大きな影響

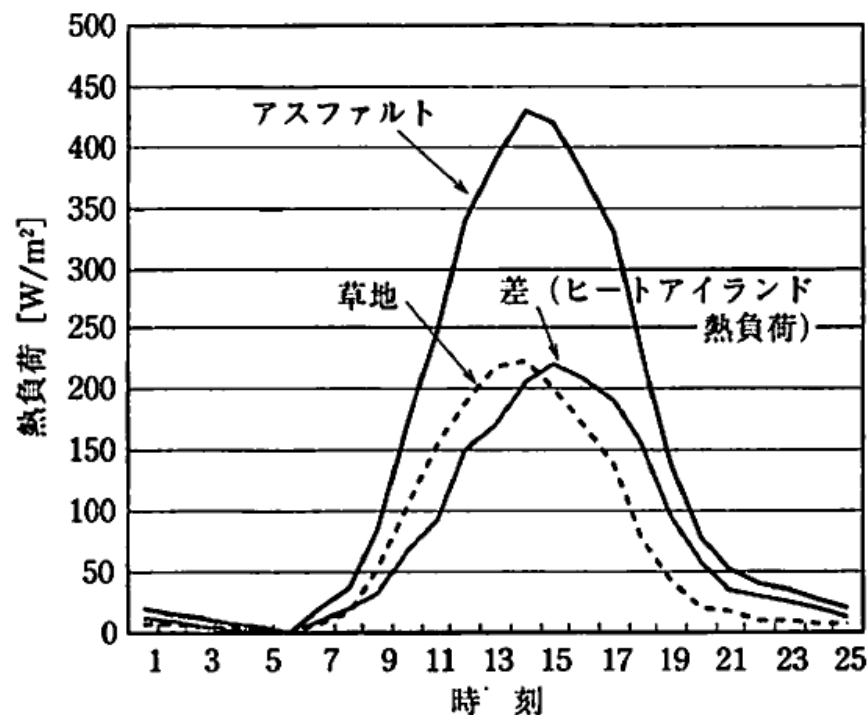


図 1.2 草地とアスファルトの大気熱負荷とその差

図: 草地とアスファルトの大気熱負荷とその差
(空気調和・衛生工学会編『ヒートアイランド対策』より)

グローバル・ナショナルな視点から みたGLP昭島プロジェクト問題



物流・データセンター開発ラッシュと地域

□EC市場の急拡大～物流センター開発ラッシュ

□クラウド & 生成AIの急拡大～データセンター
開発ラッシュ

⇒海外不動産ファンドの拡大

⇒全体調整・計画にもとづかない開発

⇒地域性・住民意見にもとづかない開発

⇒カーボンニュートラルからの逆行

⇒法規制の未整備

GLP昭島(くじら)調停団の概要 &調停を通じて求めること



GLP昭島調停団設立までの経緯

- 昭島巨大物流センターを考える会：2022/5発足、結成集会約80名⇒学習会、街頭宣伝・署名運動、昭島市への意見書・要請書、GLP社への質問書、住民監査請求、東京都・都環境アセス審議会への意見書、都議会への陳情、記者会見など
- 昭島渋滞シミュレーション製作委員会：2023/10発足
⇒交通調査、シミュレーション動画製作、上映会、スタンディング・・・自分たちの地域を知り、将来を考え、声を上げる輪
- その他自治会・保護者有志など： GLP社への要請書・質問状など

～運動の広がりと学び合い～



**昭島公害紛争調停団
(くじら調停団)発足！**

2025/2/26現在 207名

共同代表：寺西 俊一・二ノ宮リム さち



公害紛争調停とは

- ✓ 公害紛争調停は、**法律(公害紛争処理法)**に基づく話し合い
- ✓ **「典型7公害」**に関する民事上の紛争を対象
- ✓ 東京都公害審査会の**調停委員会**が仲介
- ✓ **双方の互譲**に基づく**合意**によって紛争の解決を図る手続き
- ✓ 調停委員会は、公害審査会の委員の中から**3名の委員(うち1名は弁護士)**を選任
- ✓ 東京都庁の**公害審査会**で開催(非公開)

「典型7公害」とは

公害は、環境基本法により、

1. 事業活動（人の活動）に伴って生じる
2. 相当範囲にわたる
3. 次の①～⑦によって

①大気汚染



②水質汚濁



③土壌汚染



④騒音



⑤振動



⑥地盤沈下



⑦悪臭



4. 人の健康・生活環境に被害が生じること

と定義されています。

上記の①～⑦は**典型7公害**と呼ばれています。

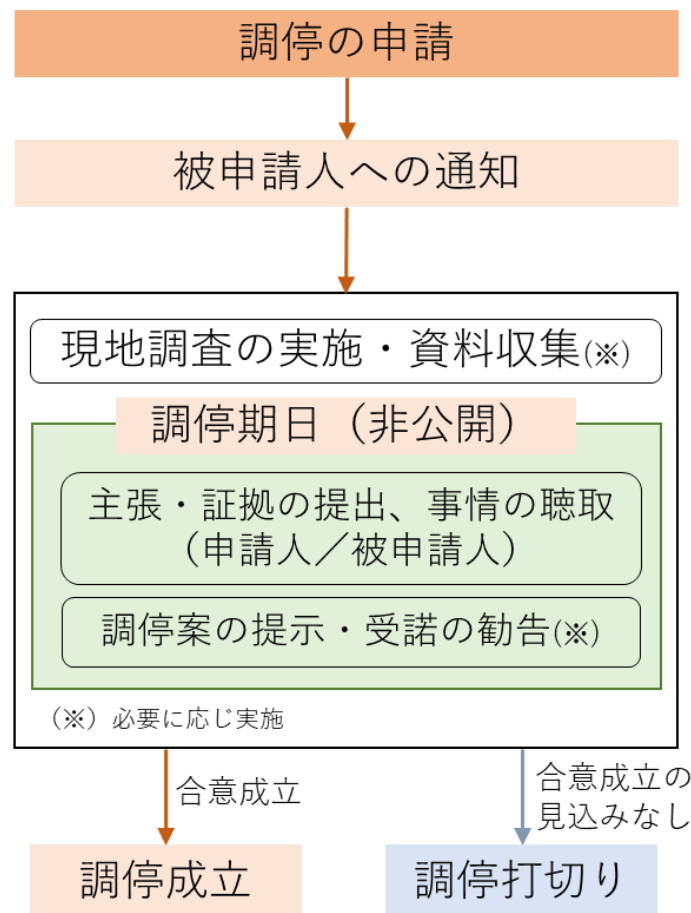
公害紛争調停のながれ

公害紛争処理機関の委員3人から構成される調停委員会が、当事者の間に入って両者の話し合いを積極的にリードし、双方の互譲に基づく合意によって紛争の解決を図る手続

調停委員会：

- ・当事者双方から事情聴取
- ・現地調査
- ・助言
- ・調停案の提示

調停手続の流れ



総務省「調停手続きの概要」

(https://www.soumu.go.jp/kouchoi/knowledge/how/summary_conciliation.html)

昭島GLP公害紛争調停で求めること

公害(騒音・振動・大気汚染・土壌汚染・水質汚濁・人の生活に密接な関係のある動植物及びその生育環境・緑地の喪失・排熱等)に係る

1. 調査・検討情報報の開示
2. 追加調査・予測・評価の実施
3. 公害を防止するための計画の見直し・実効性のある対策等に関する誠実な協議
4. 協議成立まで着工しないこと

GLP昭島(くじら)調停団 今後の予定



今後のスケジュール(見通し)

申請(第一次)
&記者会見

申請(第二次)
&記者会見

GLPから
意見書提出

調停(1回目)

調停(2回目)

調停(3回目)

...

2月26日
205名

4月末～
5月末
合計1000名超
を目指す

一次申請から
4～6ヶ月後

1～2ヶ月の
間隔で開催

合意成立か
打ち切りまで続く

参考文献

浅田健志・河野環樹・二ノ宮リムさち(2024)「自然と暮らしを破壊する物流・データセンター開発と住民運動―東京・昭島「昭和の森」から―」、『環境と公害』54(2), pp. 63-64.

歌川学(2025)「巨大データセンターと立地地域―脱炭素への逆行」『地平』2025年3月号.

二ノ宮リムさち・浅田健志(2025)「アクティブ・シティズンシップを支えるESDとしての現代的”公害学習”―東京・昭島の巨大物流施設開発計画をめぐる市民のVRシミュレーション製作から―」、『月刊社会教育』No.826, pp. 21-27.

長谷川博之(2023)「巨大物流センターとDC(データセンター)建設計画に見る都市開発の普遍的問題：東京・昭島市」、『住民と自治』(722), pp.28-31.

GLP昭島公害紛争調停団(くじら調停団)

Email: akishimachoteidan@gmail.com

ウェブサイト: <https://akishimachoteidan.jp>

電話 042-519-1835 FAX 042-519-1836

(たいらか法律事務所気付)



ウェブサイト



X・旧Twitter



Facebook



Instagram

